

E19 中央道自動車道 下り線 323.2kp熱中症



1. 事象日時: 令和4年7月28日(木) 14時03分ごろ
2. 発生箇所: E19中央自動車道 下り線 323.2kp
3. 受注者名: 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)
4. 工事名 : 2022年度 中央自動車道 ■■■■■ 管内維持修繕業務
5. 事象概要: 特定更新工事(深沢橋)床版取り換え工事現場の対面通行規制中間解除準備作業の為、車線分離標・路面標示作業中に、熱中症の症状が有り救急隊を要請し、救急搬送したものの。
6. 診断結果: 熱中症
7. 時系列 : 14:03 体調不良の申告があったため当事者を休ませたが、解消されないため救急隊要請
症状 : 足がつる・脱力感
14:03 現場責任者から総括責任者へ報告、総括責任者から現場代理人へ報告
14:07 ■■■■■ HSCへ連絡、メンテ本社へ連絡
14:23 救急車到着
14:40 病院に搬送、メンテ総合職職員同行
14:50 ■■■■■ HSCから支社へ報告
15:05 病院に到着。
15:40 医師より熱中症と診断、点滴等の処置開始
17:30 安全大会開催(熱中症:救急搬送事案)
18:30 帰宅可と医師が判断、熱中症レベルとしては、中等度と診断
18:35 点滴終了、本人帰宅

7月28日(木)は、安全大会開催し熱中症について再周知を図る。

E19 中央道自動車道 下り線 323.2kp熱中症

位置図



E19 中央道自動車道 下り線 323.2kp熱中症

◆WBGT

WBGT計にて常時計測。事象発生時のWBGTは30.3℃であった。

◆ウェザーの熱中症注意メール

現場立会いしていたメンテ名古屋社員2名が、注意メール受信。

◆チェックリスト

朝礼時に、体調不良がないか確認、以降休憩時に体温検測等を行い、体調管理実施

◆服装

作業服(安全チョッキ着用)

◆当日の対策

- そ〜かいくんⅡ(首後ろ側の直射日光ガード)を装着
- おおよそ30分に1回10分以上の休息
- 個人の体調に合わせて適宜、水分・塩分補給を行い、水分摂取量を確認。
- 休憩用車両(乗用車)の配置

◆原因の推定

- 当該作業員の健康状態は良好であり、朝礼時も目立った不調はなかった。WBGTは30.3であり計画書とおり30分に1度10分以上休憩していた。今回路面標示作業であったため、アスファルトからの照り返しにより、WBGT以上に環境が厳しくなったものと推察。

◆再発防止対策

今回は、作業計画書(熱中症対策について)を元に以下を徹底していたことで、最悪の事態を避けることができた。引き続き徹底していく。

- 朝一、各現場責任者へ電話による各班の作業員の体調確認の実施
- 雇用会社による熱中症巡回を毎日実施
- 休憩はWBGT値に合わせて適宜、水分・塩分補給を必ず行い、現場状況や体調等を考慮しWBGT値によらずこまめに休憩をとる
- 本線上における作業は、特に注意を払う
- 熱中症予防対策の重要性を安全大会で再度共有(実施済)

E19 中央道自動車道 下り線 323.2kp熱中症

熱中症チェックリスト

会社名 [REDACTED] 作業区 19区 東側工事 期 4月 日 25日

別紙番号: [REDACTED]

WBGT(C) 表記入	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
WBGT値	29.6	29.6	29.3	29.3	29.5	29.1	30.1				
E: 原則運動中止	32℃以上 作業中断・休憩 31℃以上 10分/30分休憩										
D: 厳重警戒	31℃以上 28℃~31℃未満 10分/30分休憩 (最大休憩)										
C: 警戒	28℃以上 25℃~28℃未満 10分/15分休憩										
B: 注意	25℃以上 21℃~25℃未満 通常休憩										
A: ほぼ安全	21℃未満 通常休憩										
36.2	体温(始)	36.4	36.5	36.4	36.4	36.5	36.5				
	体温(終)	36.2	36.3	36.2	36.2	36.3	36.2	36.2			
	塩分										
0.1	水・茶	0.1	0.2		0.2		0.5				
0.1	Sドリンク	0.1	0.1		0.1	0.1					
36.2	体温(始)	36.9	36.8	36.6	36.5	36.6	36.4				
	体温(終)	36.1	36.2	36.1	36.2	36.2	36.2	36.2			
	塩分										
0.1	水・茶	0.1	0.2				0.5				
0.1	Sドリンク	0.1	0.1		0.1	0.1					
36.4	体温(始)	36.6	36.5	36.6	36.5	36.6	36.6	36.6			
	体温(終)	36.3	36.2	36.1	36.3	36.4	36.4	36.4			
	塩分										
0.2	水・茶	0.2			0.1		0.2				
0.1	Sドリンク	0.1									
36.5	体温(始)	36.7	36.6	36.6	36.5	36.7	36.6				
	体温(終)	36.5	36.3	36.4	36.5	36.5	36.4	36.4			
	塩分										
0.3	水・茶	0.3	0.2	0.2			0.5				
0.1	Sドリンク	0.1			0.1						
36.7	体温(始)	36.8	36.7	36.7	36.7	36.7	36.6				
	体温(終)	36.5	36.4	36.3	36.2	36.3	36.3	36.3			
	塩分										
0.1	水・茶	0.1	0.1		0.1		0.5				
0.1	Sドリンク	0.1	0.1		0.1	0.1					

14:20 緊急搬送時

中日建設株式会社 安全衛生課

※D: 厳重警戒レベル時は、30分毎に10分休憩の実施! E: 原則運動中止レベルの場合は、14時~15時の間は30分以上の拡大休憩の実施!
 ※E: 原則運動中止に準拠 (WBGT値32℃以上かつ気温35℃以上) であれば状況により、休憩時間サイクルの短縮等実施、作業中断・継続の判断を現場責任者とメンテ総合機が協議を行う。
 ※高温・多湿時の作業に順化していない作業員は、順化期間を7日間設け、順化期間3日間は15時以降の作業に従事させない。